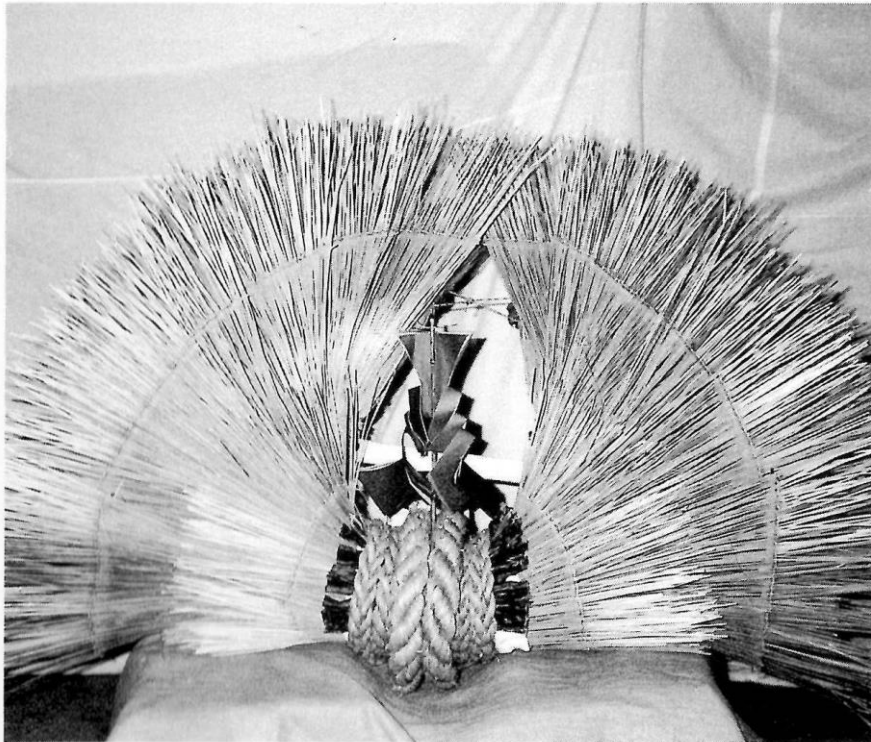


第48回

# 酒田の正月行事展

—— 塞 道 ——

2階 館蔵品展



ケンダン 落野目

開催期間 1987年12月2日(水)～2月14日(日)

開館時間 9時30分～16時30分

休館日 月曜日・祝日

入館料 大人100円・児童生徒50円

酒田市立資料館

酒田市一番町8-16 TEL (0234) 24-6544

---

# 酒田の塞道

---

酒田では、昔から塞道（サイドウ）をセンドとよんでいる。塞道は庄内各地で盛んに行なわれた正月行事で当酒田でも特色ある伝統行事の一つであった。

サイノカミ（塞の神・道祖神）とは、本来中国で信仰された行路の神のことで、村の境や道の辻に祀られて、そこから内に疫霊悪鬼が入りこまぬよう境を守る神であった。塞の神のサイというのも境をさえぎる意味で防禦神のことだが、中国から日本へ移入され平安時代のころから塞の神・道祖神の名がみられ、その後、民間信仰として各地に広まり性信仰に変容されてきたといわれている。縁結びの神・夫婦和合の神・安産の神・下の病の治癒の神として民衆に広く崇拝され、石や木でつくった陽物を供えて祈り、その願いが達せられると更に大きいものを奉納したといわれている。また、道祖神は子どもの神様だといわれ、その祭りには子ども達が主体になることが多いことも祭りの特色である。

## 〈特 色〉

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 幕 見                | 塞道の当日、市街地各町内で戸外に長大な絵幕を張り見物するしきたりで、昔は40数張りあったが今は少なくなり、幕見もわずれされようとしている。 |
| ケンダン<br>と<br>門 松   | 塞道の飾りとして今も行なわれている豪華な飾りで、豊作と子孫繁栄を祈る。<br>(落野目・大宮・手蔵田・大町の各地区)            |
| ホンテ人形              | 宮野浦地区で行なわれる道祖神と鳥追いの行事、子どもが主体になる。                                      |
| ヨンドリ棒<br>と<br>エベス船 | 飛島の鳥追い行事で子ども主体になる。<br>豊漁と安全を祈願する。                                     |
| 黒森歌舞伎              | 道祖神に奉納される芝居。  |

---

# 館蔵品展示目録

---

## 武 具

革包日の丸紋二枚胴具足	1	領
二枚胴具足	1	領
素懸紺糸威二枚胴具足	1	領
素懸紺糸威龍紋二枚胴具足	1	領
紺糸威最上胴丸	1	領
紺糸威二枚胴丸	1	具
星 兜	1	頭
鏡・鞍	各	1 具
市文蕨手刀	吹浦出土	1 振
大嘗宮儀用武官佩刀		1 振

## 工 芸

擬宝珠	亀ヶ崎城大手門前の橋	大 1・小 1
光丘彫	煎茶手前器局他	23 点
船箆筒		2 棹
本間家御用箆筒		1 棹
錢 箱		1 個
木工ミニチア	井川富吉氏作	18 点
コケシ人形		252 点
獅子頭		3 頭

## 絵 画

絵姿いまむかし原画	斎藤一郎氏画	1 帖
-----------	--------	-----

## 信 仰

絵 馬		1 点
-----	--	-----

## 模 型

市文鳥海山		1 点
北 前 船		1 点
酒田大火資料	状況図・写真 等	13 点
城輪の柵よりの出土品	ならびに説明図・写真 等	